News Letter Vol.04

西海岸・里浜ビーチクリーン2021
～海没地区自然砂浜再生プロジェクト～

一般社団法人うらそえ里浜・未来ネットワーク 2021/11/16

海岸清掃＆カヌー運搬実証② 海没地区で開催

砂浜に漂着した軽石

第4回のビーチクリーンは、11/4(木)、9:30～11:00、干潮時間帯に合わせ30分ほど繰り上げてカヌーによる海ごみの運搬を実施しました。海岸に打ち寄せる漂着ごみ類はまだ少ないですが、海上では北風の影響もあるので運搬は、安全を優先してNEOSのスタッフの皆さんにお願いしました。また、日々変化する西海岸に漂着する軽石の状況も確認しました。

当日の参加者は15名、前田産業ホテルズ、笹尾商工・NEOS、港川自治会、浦添市(環境保全課、美らまち推進課)の皆さんです。ご協力ありがとうございました。

海ごみ回収・カヌー運搬作業

3艇のカヌーで回収した海ごみを運搬

今年度初めてカヌー艇による海ごみの運搬を試みました。2回の利用ですが基本的な課題を確認出来ました。①カヌー艇等の現地への運搬、②潮汐に合わせた海ごみの回収とカヌー艇での運搬、③海上での安全性とカヌー漕艇技術など、事前準備と現場での連携・臨機応変に対応する必要性を感じました。今後、運用面の向上を目指します。

西海岸の海浜で漂着軽石が増加中

浦添市の西海岸では、繰返し漂着する軽石の堆積が目立つようになりました。漁港域での撤去作業とは異なり、一般の砂浜での回収作業は国・県・市による検討結果を待っている状態です。しかし、今後北風が強くなり漂着物が多くなることが想定されるので、軽石層の中から海ごみを選別する作業は手間と時間が掛かり、回収処理が追い付かなくなると考えられます。新型コロナの感染が落着いたこの時期に、海ごみ・軽石の回収作業に早く取り掛かりたいものです。軽石漂着状況の把握と回収準備は進めたいです。

回収したごみ類一覧　　単位:kg(ごみ袋数)

燃えるごみ	燃えないごみ	その他袋に入らないごみ
・プラスチック類 (ペットボトル等) ・漁具ロープ ・発泡スチロール　等	・ガラス片 ・鉄片、鉄缶類 ・アルミ缶類 ・陶器類　等	・球状ブイ① ・角材 ・鋼材パイプ　等
50.7 (13)	30.0(6)	2.0
	82.7 (19)	※ごみ袋容量及び目視での計量

年内のビーチクリーンは、⑤11/29(月)カーミージー浜、⑥12/11(土)海没地区で開催します。

第5回(10:00～11:30)は、清ちゃんカフェで(月曜日定休)回収したカーミージーの年末の大掃除として、海ごみを運搬車両へ積込み、軽石の漂着状況を確認及び漂着ごみの回収作業を行います。

また、第6回(10:00～11:30)は、普天間シングルマリン・プログラムからの要望で普天間基地の米軍ボランティア参加(20名程)とともに、海没地区の海ごみの回収を行います。詳細は、メールでお知らせします。

年末の忙しい時期ではありますが、ご協力よろしくお願いします。なお、本事業での実施は6回で終了予定です(※漂着軽石の回収が必要となれば追加の開催を検討したいと思います)。